

## 令和6年度当初予算提案理由及び予算概要

### 議案第22号

#### 令和6年度四街道市一般会計予算

本案は、令和6年度四街道市一般会計予算について、地方自治法第211条第1項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ35,920,000千円とするもので、令和5年度当初予算と比較し、8.0%、2,660,000千円の増額です。

歳入の主なものは、市税11,771,000千円、地方消費税交付金1,991,000千円、地方交付税3,900,000千円、国庫支出金6,270,970千円、県支出金3,030,054千円、繰入金1,910,429千円、市債3,759,000千円です。

歳出の主なものは、総務費6,783,025千円、民生費16,650,030千円、衛生費2,947,254千円、土木費1,973,242千円、消防費1,266,514千円、教育費3,447,901千円、公債費2,276,418千円です。

継続費については、固定資産税賦課事業ほか2件を設定しました。

債務負担行為については、電子調達システムサービス使用料ほか10件を設定しました。

地方債については、防災行政無線再整備事業ほか19件を設定しました。

一時借入金については、借入れの最高額を2,000,000千円と決めました。

### 議案第23号

#### 令和6年度四街道市国民健康保険特別会計予算

本案は、令和6年度四街道市国民健康保険特別会計予算について、地方自治法第211条第1項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,474,900千円とするもので、令和5年度当初予算と比較し、1.8%、159,300千円の減額です。

歳入の主なものは、国民健康保険税1,897,931千円、県支出金5,995,443千円、繰入金560,513千円で、歳出の主なものは、保険給付費5,915,621千円、国民健康保険事業費納付金2,405,250千円、保健事業費85,240千円です。

一時借入金については、借入れの最高額を600,000千円と決めました。

## 議案第24号

### 令和6年度四街道市介護保険特別会計予算

本案は、令和6年度四街道市介護保険特別会計予算について、地方自治法第211条第1項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7,301,700千円とするもので、令和5年度当初予算と比較し、2.1%、153,000千円の増額です。

歳入の主なものは、保険料1,846,478千円、国庫支出金1,340,461千円、支払基金交付金1,869,020千円、繰入金1,220,681千円で、歳出の主なものは、保険給付費6,673,491千円、地域支援事業費426,696千円です。

## 議案第25号

### 令和6年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算

本案は、令和6年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算について、地方自治法第211条第1項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,901,200千円とするもので、令和5年度当初予算と比較し、11.3%、192,700千円の増額です。

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料1,599,303千円、繰入金294,659千円で、歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金1,830,059千円です。

## 議案第26号

### 令和6年度四街道市水道事業会計予算

本案は、令和6年度四街道市水道事業会計予算について、地方公営企業法第24条第2項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、業務の予定量では、給水戸数43,200戸、主要な建設改良事業として配水管整備事業ほかで936,986千円を見込みました。

収益的収入及び支出では収入を1,835,439千円、支出を1,990,977千円、差引155,538千円の不足とするものであり、資本的収入及び支出では収入を677,080千円、支出を1,013,056千円とするものであり、不足額335,976千円は過年度分損益勘定留保資金ほかで補てんいたします。

議会の議決を経なければ流用することのできない経費については、職員給与費で145,300千円とし、たな卸資産の購入限度額については、22,375千円と決めました。

## 議案第27号

### 令和6年度四街道市下水道事業会計予算

本案は、令和6年度四街道市下水道事業会計予算について、地方公営企業法第24条第2項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、業務の予定量では、排水区域内人口85,000人、主要な建設改良事業として汚水管整備事業ほかで293,347千円を見込みました。

収益的収入及び支出では収入を2,439,438千円、支出を2,414,052千円、差引25,386千円とするものであり、資本的収入及び支出では収入を306,812千円、支出を645,285千円とするものであり、不足額338,473千円は過年度分損益勘定留保資金ほかで補てんいたします。

議会の議決を経なければ流用することのできない経費については、職員給与費で101,216千円と決めました。